

協働での「まちづくり」推進の為、 町民に迅速な情報提供を

「まちづくり基本条例」のもと協働でのまちづくりを推進する為に、議会と行政が結果報告だけでなく現在直面している課題等の情報提供をリアルタイムで行う必要があると思うが

問 条例に「情報の公開と共有」が協働でのまちづくりに必要不可欠と書いてあるが、町民から情報の共有が出来てないとの声を聞く

答 出来るだけ対応をしていきたいと思っている

時代にあつた観光宣伝を

答 広報、ホームページ等で提供していきたいが、決定以前の事に対しては混乱を招かぬよう慎重に対応したい

問 町観ホームページを時代にあつた完成度の高い内容にすると共に、リアルタイムでの更新が出来る体制作りが急務、多額の補助金を支出している町としては非改善指導をしていただきたい



たか はし あや お
高橋綾夫

答 早急に対応すべき課題と捉えている。更新できる職員を新採用し新年度に更新予定と聞いている

河川利用者の利便性向上と 安全対策の進捗状況は

問 9月議会で「河川利用者の利便性向上と安全対策」を提案した答弁で「次のシーズンに向けて調査、検討をしたい」とのことであつたがグリーンシーズンは近づいた今の進捗状況は

答 今年はマナー喚起や事故防止の看板設置、トイレは仮設トイレの増設と清掃管理の徹底で対応したい

問 川遊びエリア指定を、法的に町が出来るか調べるとのことだったが

答 国（国交省）と調整しながら判断していきたい

ロープウェイ施設賃貸 契約関連の協議を産業 観光視点でもっと

問 ロープウェイ施設賃貸の再契約にあたって、町民から観光産業の柱アイテムを今年でどうするか「産業観光課」視点の協議をもっとして欲しいとの声があるが

答 総務課視点、産業観光課視点ではなく、「まちづくり」「町民の生活を守る」という視点で大所高所から考えている。

問 湯沢全域の通年観光振興を考えた中で、湯沢高原スキー場だけに多額の税金投入はおかしいのではないかと、本来町の負担はほとんど無かつた契約を、施設及び町有地の貸付料を免除し本来SRSが負担すべき借地料を町が肩代わりしたうえ、多額の税金投入を可能にするような契約はおかしいとの町民の声が多数あるが

答 現在唯一の町有スキー場（経営は第三者に委託しているが持ち主は町）と言う観点で対応している



湯沢高原スキー場